

包摂(インクルーシブ)社会をつくる ~新たな社会的排除の解決に向けて~

受講
無料

T F U
Tohoku Fukushi University

実学臨床研究

25回

セミナー

※本学大学院社会福祉学専攻の
授業科目としても開講されます

■ 開催日時

2023年9月28日(木)
18:30-20:00

■ 受講方法

Zoomオンライン開催

※ Zoom情報は開催2日前より送付します

■ 申込方法 Webサイトより登録

<https://tfu-jitsugaku-seminar23.peatix.com/view>



② 地域とつながる・地域をつくる

認知症フレンドリー社会の取り組み

※2023年度は、年間テーマである「包摂(インクルーシブ)社会をつくる~新たな社会的排除の解決に向けて~」を
① 権利擁護と当事者主体、② 地域とつながる・地域をつくる、③ 地域包括ケアと多職種連携 の観点から展開し深めております。

■ テーマ趣旨

認知症の人は全国に600万人を超え、半数以上が在宅生活をする。小学生の数より多いと言われる認知症の人は、地域の中で、どのような暮らしづらさを感じているだろうか。認知症の人を、社会生活を営む市民・ユーザーと考えると、移動や買い物、お金の支払など、認知症の課題の解決のために、変わらなければならないのは、企業や社会の方だというのが、認知症フレンドリーの考え方である。認知症基本法が成立し、今後の新しい社会に向けて、始まりつつある国内外の事例を紹介しつつ、今後の課題と展望を紹介する。

■ キーワード

認知症フレンドリー 共生社会 認知症基本法

■ 講師紹介

徳田 雄人 (とくだ・たけひと)

株式会社DFCパートナーズ 代表取締役

2001年東京大学文学部を卒業後、NHKのディレクターとして、医療や介護に関する番組を制作。

09年にNHKを退職し、認知症にかかわる活動を開始。100BLG株式会社取締役。

著書「認知症フレンドリー社会」(岩波新書)

■ 福祉実践・実践研究への手がかかり

認知症の人にやさしい社会、認知症バリアフリー、共生社会など様々な言われ方がするが、実際にその言葉が意味するものは何であろうか。また、どのような状態をもって、そうした社会が実現していると言えるのだろうか。全国各地で生まれている活動や施策は、どのような指標で測るのがよいだろうか。

■ 企画 TFU実学臨床研究セミナー実行委員会



東北福祉大学
Tohoku Fukushi University

【お問い合わせ】

TFU実学臨床研究セミナー実行委員会 事務局
(実学臨床教育推進室内)

TEL 022-717-3359 FAX 022-301-1293

E-mail kenkyu-seminar@tfu.ac.jp

※平日8:30~17:30までお問い合わせ(土日・祝日不在)

次回(26回)のお知らせ

社会的孤立の予防と地域づくり

~東日本大震災復興支援の経験に基づく質的研究から

■ 日時 10月27日(金) 18:30-20:00

■ 講師 石附 敬 氏、芳賀 恭司 氏
(東北福祉大学総合福祉学部 准教授)

2023. 08月28日版